

泉区社会福祉協議会 平成 23 年度 事業計画

1 基本指針

「支え合い・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」を基本理念に、平成 22 年度から泉区地域福祉保健計画 第 2 期計画が 6 年間で推進期間として取り組みを開始しました。今年度は、計画推進の 2 年目として、この計画が地域へ浸透し、活動が更なる展開をすることを目指します。

そのために区社協が担うべき支援を強化し、地区社協など区民に身近なところでの福祉活動の充実にむけ、地域・関係機関との連携を図ります。

2 事業方針

今年度の重点事業は、「泉区地域福祉保健計画」を支える土台である「交流」「担い手」「情報」の 3 項目と連動し、前年度（平成 22 年度）の重点事業に引続き取り組んでいきます。

また、業務の推進にあたっては、常に費用対効果の視点をもち、効果的・効率的な事業実施（業務改善への取り組み）に努めます。

【重点事業 1】小地域活動の支援

区民の身近な地域での活動を推進し、住民が主体的に課題解決を行えるような地域づくりを支援します。

個々の地域の特性を考慮し、具体的目標を持って地域活動の支援を行うとともに、支援を行う職員のスキルを磨きます。

【重点事業 2】ボランティアセンター事業の推進

地域活動における担い手の発掘・育成・連携にむけ、ボランティアセンター機能を活用します。

また、泉区福祉保健活動拠点の運営において、利用者サービスの向上に努めます。

【重点事業 3】権利擁護事業の推進

高齢者や障がい者が地域の中で、安心して日常生活が送れるよう、財産や権利を守り自立を支援します。

計画体系図

区社協事業計画では、「泉区福祉保健計画」を推進するための事業と、区社協本来の機能として担うべき事業に取り組みます。

基本指針: 支え合い・助け合いが活きる! 元気の出るまち泉

第2期 泉区地域福祉保健計画

泉区が目指す「誰もが安心して生活できるまちづくり」に向けての計画。
3つの基盤と5つの分野で構成。

I 交流: 人と人とのつながりを大切にするまち

II 担い手: 一人ひとりが主役のまち

III 情報: 必要な情報が入手しやすいまち

IV 高齢: いつまでも安心して暮らせるまち

V 障がい: 互いを尊重し、助け合うまち

VI こども・子育て: こどもの明るい声が響くまち

VII 健康づくり: ころ豊かで健やかなまち

VIII 防災・防犯: 安全・安心なまち



平成23年度 泉区社協事業計画

「泉区福祉保健計画」の推進を含めた、地域福祉の推進のために、区社協が担う役割を事業化した計画。
9つの柱で構成。

1 区民の身近な地域での活動を推進し、支援する

2 ボランティアセンターの運営、地域活動の担い手の育成・活動を支援する

3 福祉情報の収集・加工・発信をする

4 高齢者支援 ～福祉ニーズへの支援①

5 障がい児・者支援 ～福祉ニーズへの支援②

6 子ども・子育て支援 ～福祉ニーズへの支援③

7 その他の取組み ～福祉ニーズへの支援④

8 安全・安心なまちづくりへの支援

9 社会福祉協議会活動・法人運営

平成23年度 事業計画

【重】=重点事業

【強】=強化事業

【新】=新規事業

「第2期泉区地域福祉保健計画」
推進期間：H22～27年度
区社協が計画期間中に達成を目指す取組み

区社協事業計画(案)
「第2期 泉区地域福祉保健計画」に連動し、
H23年度に具体的に取組むこと

I 交流：人と人とのつながりを大切に
するまち

1 区民の身近な地域での活動を推進し、
支援する

1：ちょっとした困りごとをご近所の支え合いで解決できる関係をつくろう

○お互い様でできる気軽な助け合いの仕組みをつくる

地域で行われている助け合いの活動を 紹介する (他地域での取組事例など)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協(会長・局長)定例会 ・地区社協研修(区域研修、地区研修支援)の開催 ・地区社協を支援する区社協の体制強化 (職員地区担当制、地区支援記録の活用) ・区社協賛助会費への理解促進、 賛助会費を財源とした地区社協活動助成金の交付 ・チャリティーコンサート(共催：12地区社協)の開催 支援、コンサートを通じた地区社協活動のPR 	【重】
ボランティアネットワークの活動を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・泉区ボランティアネットワーク運営・活動支援 (運営委員会、各部会の支援) ・泉区ボランティアネットワークとの協働事業の実施 	

2：誰もが参加できる交流の場・機会をつくろう

○誰でも参加できる場・機会をつくる

地域で開催される、誰でも参加できるイ ベントを支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協による地域情報の広報を促進する ・「みんなでつくろう！福祉の泉助成金」によるボランティ ア団体活動への助成
地区社協が立上げ、運営する居場所を 支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・和泉中央地区「いこいの家」の運営支援 ・地区社協活動強化への支援(情報提供など)

3：地域で活動するグループ同士のネットワークをつくろう

○グループ同士のネットワークをつくる

ボランティアネットワークを支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・泉区ボランティアネットワーク運営・活動支援 (運営委員会、各種部会の支援) <再掲> ・泉区ボランティアネットワークとの協働事業の実施 <再掲>
-------------------	--

II 担い手:一人ひとりが主役のまち

2 ボランティアセンターの運営、地域活動の担い手の育成・活動を支援する

1: 地域活動に、誰もが気軽に楽しく参加できる仕組みづくりをすすめよう

○誰でも気軽に参加できる仕組みをつくる		
地域活動情報を区社協だより、ホームページなどを活用して提供する	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協だより(年3回 全戸配付)、HPの活用 ・ボランティア向け情報「キラぼら泉」の発行(年3回 全戸配付) ・「ボランティアセンター通信かわら版」「ボランティアセンター通信ジュニア版」の発行(ボランティアセンター登録者向け情報の発信) 	
学校等と連携して地域活動に参加する機会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会の開催(協働事業:区内の中学生のボランティア参加) ・当事者とのふれあいの場づくり支援 	
○地域活動の担い手を育成する		
地域活動のグループリーダー育成する	<ul style="list-style-type: none"> ・親子サークルリーダー研修会(共催:区役所)の実施 	
地区社協と連携して地域活動へのコーディネートを行う	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター機能を活用した地区社協活動の担い手育成 ・地区社協の協力による、ボランティア講座や福祉情報の周知 	【重】
住民の要望や地域課題に応じた担い手を、住民や活動団体と協働で育成する	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ボランティア講座によるボランティアの育成「傾聴ボランティア講座」(共催:傾聴ボランティア モモ) 6~7月(予定) ・「福祉施設におけるボランティア受入担当者向け講座」(時期未定) ・介護職応援フェア(主催:泉区老人福祉施設長研究会)、保育士等就労支援(主催:区役所)への協力 	【重】 【新】

1:誰もが情報を入力・発信しやすい仕組みをつくろう

○情報を入力・発信しやすい環境をつくる	
区社協だより、区社協ホームページ(モバイル)、地域の情報提供媒体を活用して、日常的に情報提供を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協だより(年3回 全戸配付) <再掲> ・区社協HPの改訂、ボランティア情報など内容の充実
地域住民等と協働で、区全体の地域活動、社会資源、防災等マップを作成する	<ul style="list-style-type: none"> ・区福祉保健計画推進・地域活動支援・各種分野のネットワークづくりの中で、地域課題や状況に合わせて作成支援
区内地域活動情報を紹介するホームページを充実させ、書き込み登録団体を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協HPの改訂、ボランティア情報などの内容の充実 <再掲> ・地区社協会議、部会、拠点利用者懇談会の場を活用した「区社協HP書き込み講座」の開催
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉意識の醸成 泉区社会福祉大会における福祉活動功労者の顕彰 広報紙・HPほか各種媒体や事業・イベントを通した福祉啓発活動

【強】

【新】

1:いつまでも元気で、気軽に活動できる場をつくろう

○気軽に参加できる居場所をつくる	
居場所の運営支援を行う	・「みんなでつくろう！福祉の泉助成金」による高齢者支援活動への助成
高齢者が居場所に参加しやすい支援を行う (移送サービスなど)	・送迎サービス(移送サービス・外出支援サービス)の実施 ・送迎サービスの担い手(運転・介助ボランティア)の研修・交流会
○元気に生活するために、健康づくりに取り組む	
地域活動につながる講座を開催する	・ボランティア講座の開催 「生活支援ボランティア講座」9～12月(予定)
○ボランティア(担い手)、活動をとおして元気を継続する	
主に団塊世代を対象とした、地域活動への参加を進める取組を行う	・ボランティア講座の開催 「入門講座(単発講座)」5～3月(予定)
ボランティアセンターを充実する (「人財バンク」の登録者募集、PR)	・ボランティアセンター・善意銀行のPR、ボランティアコーディネート(需給調整)の実施 ・ボランティアセンター運営委員会の開催 ・各種ボランティア講座の開催 <再掲> ・「人財バンク」の情報更新 (区民活動支援センターとの協働事業)

【新】

【重】

2:助けが必要な高齢者のいる家庭を支援しよう

○自然に見守りができるようになる	
地域見守り活動グループの支援を行う	・「みんなでつくろう！福祉の泉助成金」による高齢者支援活動への助成 <再掲>
○介護している家族も支援する	
認知症高齢者と家族を支援する (権利擁護事業など)	・地域福祉権利擁護事業(あんしんセンター)の運営事業PR、契約者へのサービス提供、成年後見制度の紹介、包括支援センターとの連携 ・「成年後見制度説明会」の実施 (共催:横浜生活あんしんセンター、横浜市健康福祉局)

【重】

3:グループ間の連携を深めよう

○各種グループのネットワークをつくる	
ボランティアネットワークをとおした活動グループ交流会等の開催を支援する	<ul style="list-style-type: none">・泉区ボランティアネットワーク運営・活動支援（運営委員会、各種部会の支援）〈再掲〉・泉区ボランティアネットワークとの協働事業の実施〈再掲〉
介護者同士の交流やグループ同士の連携が図れるよう支援する	<ul style="list-style-type: none">・ケアプラザとの協働し、交流や連携を支援する
グループ情報を集約し提供する	<ul style="list-style-type: none">・区民活動支援センターとの協働による情報収集・区社協だより、区社協HPの活用

1: 障がい児・者が暮らしやすくなる地域をつくろう

○意識のバリアフリーをすすめる	
障がい児者を理解するための広報、啓発活動を実施する (作品展示などのPR事業、災害用コミュニケーションボード、出前講座など)	<ul style="list-style-type: none"> ・IHネット(泉区障がい福祉支援協議会)活動との協働 ・イトーヨーカドーパネル展・福祉の作品展などによる啓発活動
○障がいの有無に関係なく参加・交流できる場をつくる	
関係機関が地域活動に企画から参加ができるように支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者の社会参加の機会づくり ジュニアフレンド(学齢障害児余暇支援事業)への参画 広報紙の配付業務の障がい者地域作業所への委託 ・IHネット(泉区障がい福祉支援協議会)活動への参画 <再掲>
○地域の中で助け合う仲間を増やす	
ボランティア登録者へ障がい理解のための学習会を開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア講座の開催 音声訳ボラ講座(共催:朗読ボランティアいずみ) 9~11月(予定)
関係機関と住民、活動団体が協力して開催する障がい者同士、家族同士の交流会を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなでつくろう!福祉の泉助成金」による活動助成 <再掲> ・ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会の開催 [協働事業] <再掲>
○人・情報のネットワークを強くする	
関係機関、区役所と協力して、障がい児者や作業所、施設等関係機関との情報交換と集約、発信ができる仕組みをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・IHネット(泉区障がい福祉支援協議会)活動との協働 <再掲> ・泉区障がい福祉自立支援協議会への参画
教育機関が地区や区内の施設等関係機関との話し合いに参加できるよう支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業(福祉教育、ジュニアフレンドなど)を通し、関係機関が連携する機会づくり
必要な人に必要な情報が届くようコーディネートする	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協だより、区社協HPの活用

1: 地域の中で子育てができ、こどもが育つ仕組みをつくろう

○いつでも気兼ねなく相談しあえ、支え合える関係づくりをすすめる

小・中・高校等でこどもとふれあう学習プログラムを提案・実施する

- ・小・中学生対象「サマースクール2011」(福祉体験学習)の実施
- ・学校などが行う福祉教育への協力(プログラム提案・講師調整)
- ・福祉教育サポーターの育成、協働
- ・ジュニアボランティアの活動機会を設定(福祉イベント、共募街頭募金、福祉関係キャンペーンなど)

2: 誰でも集える世代間交流・ふるさとづくりの場をつくろう

○地域に対する愛着を深め、ふるさとづくりを促進する

地域子育て支援拠点等と協力して、ボランティア育成に取り組む

- ・子育てサポートシステムの運営(地域ぐるみの子育て支援の推進)
- ・子育て支援アドバイザー(仮称)研修(親子サークル経験者がボランティア活動につながる機会づくり)

【新】

3: 子育て支援団体・協力者のネットワークをつくろう

○子育て支援団体・協力者のネットワークをつくり、協力体制を強化する

既存の会議を統合して、ネットワークづくりの会議を立ち上げる

- ・区域・ケアプラザエリアでの子育て支援ネットワークづくり支援、ネットワークへの参画〔協働事業〕

地域での子育てのネットワークができるよう支援する

- ・区域・ケアプラザエリアでの子育て支援ネットワークづくり支援、ネットワークへの参画〔協働事業〕<再掲>

4: こどもの人権を尊重する地域づくりをしよう

○子ども虐待とドメスティックバイオレンス(DV)の防止する普及・啓発活動に取り組む

子ども虐待とDVの正しい知識と相談先の普及・啓発活動を行う

- ・親子コンサート(共催:ボランティアネットワーク子育て部会)での啓発活動 6月予定
- ・チャリティーコンサート(共催:区内12地区社協)での啓発活動 11月予定

子ども虐待防止月間(11月)キャンペーン活動を行う

- ・チャリティーコンサート(共催:区内12地区社協)での啓発活動 11月予定 <再掲>

【新】

1:健康美を手に入れよう

○運動を生活に取り入れる	
ボランティアネットワークをとおして、健康づくりグループの活動支援や、団体同士の交流会の開催を支援する	・泉区ボランティアネットワーク高齢者部会の活動支援
「人財バンク」(活動者・団体情報冊子)を活用する	・「人財バンク」の情報更新 (区民活動支援センターとの協働事業) <再掲>
○食生活を改善する	
高齢者食事サービスや子育てサロン交流会等で、食育をテーマとした取り組みを支援する	・地区社協の協力による、食事会・サロンへの食育関連情報の提供
○口腔ケアの重要性とタバコの害を知る。	
区社協会員(団体・施設)に向けに口腔ケアやタバコの害についてPR活動を支援する	・区社協だより、区社協HPの活用 ・福祉保健活動拠点内でのチラシ・ポスターによる周知 《区社協の役割について、再検討》

その他

- ・生活福祉資金の相談・援助
福祉資金の貸付、
民生委員児童委員との協力による当該世帯の自立促進
生活支援資金等、セイフティーネットとなる資金の相談
貸付による個別援助
- ・たすけあい福祉資金
(火災等の罹災者への見舞金給付)
- ・行路病人への支援

1：災害緊急時に地域で助け合う仕組みづくりをすすめよう

○「自分の身は自分で守る」取組をすすめる	
防災・火災予防週間に合わせ、各種イベントを活用し防災情報を提供する	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティア連絡会の運営・活動支援 ・区民まつりなどでの 防災・災害ボランティア活動に関する啓発活動(共催:災害ボランティア連絡会)
防災・火災予防週間に合わせ、広報物を活用して、防災情報を提供する	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協だより、区社協HPの活用 ・福祉保健活動拠点内でのチラシ・ポスターによる広報
○災害時の支え合いの仕組みをつくる	
防災拠点と災害ボランティア連絡会が連携して防災訓練を行えるよう支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティア連絡会の運営・活動支援 <再掲>
防災マップ作成を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・地区計画推進・地域活動支援の中で、地域課題・状況に合わせて作成支援 ・IHネット「防災マニュアルの手引き」の啓発

【強】

2：誰もが安心して暮らせる犯罪に強いまちづくりをすすめよう

○「自分の身は自分で守る」取組をすすめる	
犯罪発生情報に関する情報提供をする	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協だより、区社協HPの活用 <再掲> ・拠点内でのチラシ・ポスターによる周知 <再掲>
子ども安全の日等に合わせ防犯啓発活動を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・区社協だより、区社協HPの活用 <再掲> ・拠点内でのチラシ・ポスターによる周知 <再掲>
○地域による防犯活動を実施する	
誰にでもできる防犯パトロールを啓発する	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業(送迎サービス、ボランティア講座など)を通じた啓発活動
防犯マップ作成を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・地区計画推進・地域活動支援の中で、地域課題・状況に合わせて作成支援 <再掲>

9 社会福祉協議会活動・法人運営

「地域福祉保健計画」の推進

- ・「第2期 泉区地域福祉保健計画」の推進
区役所との共同事務局による計画の推進
地域福祉保健推進協議会への参画
地域支援チームへの参画（「地区計画」推進支援）
- ・区・地域ケアプラザ・区社協職員対象
「地域福祉保健計画区域研修」の実施〔協働事業〕
（共催：健康福祉局、横浜市社協、区役所）

【新】

信頼性の高い法人運営をめざす

- ・公益性の高い社会福祉法人として、適切な組織運営
理事会・評議員会・各種部会・分科会の開催
会員との協働による福祉の推進
- ・計画的で透明性の高い業務執行、法律や規定に基づいた適切な事務・経理処理

団体事務

- ・地域で活動する福祉団体の事務局を担う
神奈川県共同募金会泉区支会
日本赤十字社神奈川県支部泉区地区委員会
泉保護司会
泉区更生保護女性会
泉区更生保護協会
泉区遺族会

福祉保健活動拠点の運営

- ・泉区福祉保健活動拠点の運営
〔指定管理機関：H23.4.1～H28.3.31〕
利用者ニーズの把握とサービスの提供
利用登録団体懇談会の実施
効果・効率的な拠点運営、利便性の拡大

【強】